



平成 30 年 11 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社ツナグ・ソリューションズ

代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 米 田 光 宏

(コード番号：6551 東証マザーズ)

問 合 せ 先 取 締 役 コーポレート 片 岡 伸 一 郎

統 括 本 部 長

(TEL. 050-3816-5566)

(訂正)「平成 30 年 9 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成 30 年 11 月 14 日に開示いたしました「平成 30 年 9 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容に一部誤りがありましたので下記の通りお知らせいたします。

なお、数値データについては、訂正はありません。

記

1. 訂正の理由

「平成 30 年 9 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の提出後に、記載内容の一部に誤りがあることが判明しましたので、これを訂正いたします。

2. 訂正の内容

訂正箇所は_____を付して表示しております。

「平成 30 年 9 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」 添付資料 2 ページ

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(人材サービス事業)

【訂正前】

これらの結果、人材サービス事業における売上高は6,304,449千円(前期比31.0%増)、営業利益は1,862千円(前期比98.7%減)となりました。

【訂正後】

これらの結果、人材サービス事業における売上高は6,341,686千円(前期比30.7%増)、営業利益は1,862千円(前期比98.7%減)となりました。

「平成 30 年 9 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」 添付資料 3 ページ

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(メディアサービス事業)

【訂正前】

これらの結果、メディアサービス事業における売上高は1,625,440千円(前期比20.7%増)、営業利益は207,920千円(前期比24.1%増)となりました。

【訂正後】

これらの結果、メディアサービス事業における売上高は1,833,715千円(前期比19.0%増)、営業利益は207,920千円(前期比24.1%増)となりました。

(リテールサービス事業)

【訂正前】

これらの結果、売上高は738,831千円(前期比9.7%減)、営業損失は8,305千円(前連結会計年度は19,504千円の営業損失)となりました。

【訂正後】

これらの結果、売上高は746,987千円(前期比10.9%減)、営業損失は8,305千円(前連結会計年度は19,504千円の営業損失)となりました。

「平成 30 年 9 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」 添付資料 3 ページ

1. 経営成績等の概況

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

【変更前】

これは、主として長期借入れによる収入451,792千円、長期借入金の返済による支出282,709千円があったことによるものです。

【変更後】

これは、主として長期借入れによる収入451,792千円、長期借入金の返済による支出268,298千円があったことによるものです。

「平成 30 年 9 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」 添付資料 13 ページ

3. 連結財務諸表及び主な注記

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(1 株当たり情報)

【変更前】

	前連結会計年度 (自 平成28年10月1日 至 平成29年9月30日)
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益額	
普通株式増加数(株)	<u>92,958</u>
(うち新株予約権)	<u>92,958</u>

【変更後】

	前連結会計年度 (自 平成28年10月1日 至 平成29年9月30日)
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益額	
普通株式増加数(株)	<u>89,094</u>
(うち新株予約権)	<u>89,094</u>

また、当社ウェブサイト (<http://www.tsunagu.co.jp/>) に掲載している当該資料については、上記訂正を反映したものを掲載いたします。

以 上